

建築夜楽校 2014

「東京オリンピック2020から東京を考える」

東京オリンピック2020を建築的、都市的それぞれの視点から読み解きながら、東京そのものについても考える。第1夜目は、建築的視点からオリンピックと東京を考える。新国立競技場計画は、国際コンペのあり方から巨大建築物の更新と景観・環境・歴史の関係にいたるまで、実に多くの問題点を提起した。立場の異なる複数の視点から総合的な議論を展開することで、新国立競技場論を、オリンピック東京論へと接続させていく。オリンピック東京論へと接続する。第2夜目は、都市的視点からオリンピックと東京を考える。オリンピック後の本格的なグローバル競争に向けて、東京はどのような政策を打ち出し、建築家や専門家はどのようにそれに答えるべきか。オリンピック以後を見据えて東京の将来像を議論し、建築家、専門機関、非営利職能団体の役割を討議する。

第1夜：「新国立競技場の議論から東京を考える」

日時：10月1日（水）18:00～20:30（開場 17:30）

登壇者：榎 文彦（建築家、榎総合計画事務所代表）

内藤 廣（建築家、内藤廣建築設計事務所代表、東京大学名誉教授）

青井哲人（建築史家、明治大学准教授）

浅子佳英（建築家、インテリアデザイナー）

コメンテーター：

五十嵐太郎（建築批評家、東北大学大学院教授）

モデレーター：

松田 達（建築家、東京大学助教）

会場：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

定員：300名

参加費：無料

申込み：ホームページより申込みください

<https://www.ajj.or.jp/index/?se=sho&id=887>

問合せ：日本建築学会事務局 教育・普及事業グループ 三島

TEL 03-3456-2056 E-mail mishima@ajj.or.jp